

ARIBから
のお知らせ

第64回規格会議開催のお知らせ

下記のとおり第64回規格会議を開催いたします。規格会議委員の皆様のご出席をお願いいたします。

記

- 1 日時：平成18年12月12日(火)午後2時から4時まで
- 2 場所：東海大学校友会館 阿蘇の間 (霞が関ビル33階)
東京都千代田区霞が関3-2-5

なお、議案はARIBホームページ (<http://www.arib.or.jp/>) の「お知らせ」に11月29日(水)頃に掲載しますのでご参照ください。

「電波高度利用シンポジウム2006」開催のお知らせ

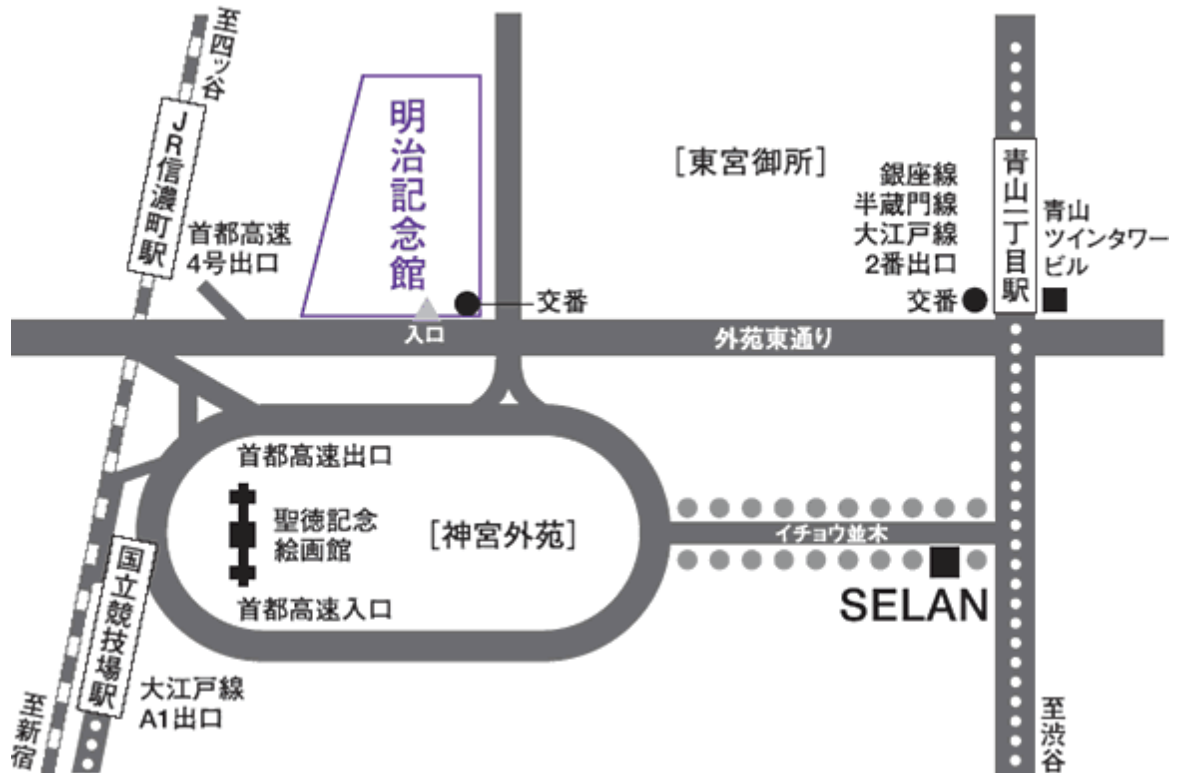
電波高度利用シンポジウムは、電波の高度利用技術の動向等に関して国内外の政策担当者、研究者等から講演いただくことにより、効率的な周波数資源の開発を推進していくことを目的として、総務省及び社団法人電波産業会の共催により実施しています。

本年度は、下記のテーマで開催する予定となっております。会員の皆様には、ぜひご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

- 1 日時：平成18年12月8日(金) 13:00～
- 2 場所：明治記念館 東京都港区元赤坂2-2-23
- 3 主催：総務省
社団法人 電波産業会
- 4 テーマ：「ミリ波によるイノベーション創造」
- 5 定員：250名
- 6 参加申込：11月末から当会ホームページで参加受付けします。
- 7 参加費：無料
- 8 問合せ先：当会 小岩井まで (TEL03-5510-8593)

9 会場案内図：下記に掲載します。



- J R（中央・総武線）信濃町駅下車徒歩3分
- 東京メトロ（銀座線・半蔵門線）青山一丁目駅下車（2番出口）徒歩6分
- 都営地下鉄（大江戸線）国立競技場駅下車（A1出口）徒歩6分
- 都バス（品97）品川車庫前－新宿駅西口「権田原・明治記念館前」下車徒歩1分

ARIBの動き

DTV Workshop 2006が開催される

恒例の国際放送機器展(InterBEE)にあわせて本年も去る11月15日、社団法人電子情報技術産業協会(JEITA)主催・ARIBデジタル放送技術国際普及部会(DiBEG)後援により、「DTV Workshop 2006」が幕張メッセ国際会議場で開催されました。

DTV Workshopは日本のデジタル放送技術を海外からの来場者に紹介するため、従来、講演等は英語で行われてきましたが、今年は日本語（英語同時通訳つき）で行われました。

今回は、特にブラジル政府がデジタル放送規格の基礎として日本のISDB-T方式を採用した事にちなみ、永年にわたって同国への普及活動に従事してきたDiBEGコンサルタント杉本篤美氏がこれまでの活動の経緯を軽妙な話題を織り交ぜながら紹介しました。一方、国内の重要課題である2011年の地上アナログテレビの完全停波を確実に実現する方策について、全国地上デジタル放送推進協議会、放送事業者および機器メーカー各社から4件の講演がありました。

延べ約267名と言う、開催者の予想を大きく上回る聴講者の参加を得て盛況のうち終了しました。



DTV Workshop の様子

電波行政の動き

「2.5GHzギガヘルツ帯を使用する広帯域移動無線アクセスシステムの技術的条件案」に対する意見募集 [平成18年11月17日総務省報道資料]

(広帯域移動無線アクセスシステム委員会の報告案に対する意見募集)

情報通信審議会情報通信技術分科会広帯域移動無線アクセスシステム委員会（主査：安藤 真 東京工業大学教授）は、平成18年2月より2.5GHz 帯を使用する広帯域移動無線アクセスシステムの技術的条件について審議を行って参りました。

つきましては、委員会報告案（技術的条件案及び参考資料）に対し、平成18年12月8日（金）までの間、国民の皆様から広く意見を募集します。

意見募集対象となる委員会報告案（技術的条件案および参考資料）、具体的な意見募集要項、連絡先等の詳細は下記URLの総務省報道資料をご参照願います。

http://www.soumu.go.jp/s-news/2006/061117_8.html

「高速無線LANの技術的条件案」に対する意見募集 [平成18年11月16日総務省報道資料]

(5GHz帯無線アクセスシステム委員会報告案に対する意見募集)

情報通信審議会情報通信技術分科会5GHz帯無線アクセスシステム委員会（主査：安藤 真 東京工業大学大学院教授）は、光ファイバ等の有線系ブロードバンドに遜色のない伝送速度を実現する高速な無線LANの早期導入を図るため、「高速無線LANの技術的条件」について平成18年4月より検討を行って参りました。

このたび、同検討に関する委員会報告案（技術的条件案及び参考資料）をとりまとめましたので、広く国民の皆様から以下の要領で意見を募集いたします。

1 意見募集の対象

高速無線LANの技術的条件案及び参考資料

2 概要

情報通信審議会情報通信技術分科会5GHz帯無線アクセスシステム委員会は、光ファイバ等の有線系ブロードバンドに遜色のない伝送速度を実現する高速な無線LANの早期導入を図るため、「高速無線LANの技術的条件」について平成18年4月より検討を行ってきており、これまでの検討結果についてとりまとめたものです。

3 募集期限

平成18年12月8日（金）午後5時まで

意見募集対象となる委員会報告案（技術的条件案および参考資料）、具体的な意見募集要項、連絡先等の詳細は下記URLの総務省報道資料をご参照願います。

http://www.soumu.go.jp/s-news/2006/061116_2.html

ITUの動き

ITU全権委員会議(PP-06)の選挙結果

11月6日より24日までトルコ共和国アンタルヤで開催された国際電気通信連合（ITU：本部・スイス連邦ジュネーブ）全権委員会議（PP-06）において、次期ITU事務総局長、同次長、および各局長選挙が行われ、下記の方々が選出されました。

部局	役職	氏名	出身国	回数・現職
事務総局 (SG)	事務総局長 (Secretary-General)	Dr Hamadoun TOURE (アマドゥン・トゥレ)	マリ 共和国	初・ITU BDT局長
同	同次長 (Deputy Secretary-General)	Mr. Houlin ZHAO (ハウリン・ザオ)	中国	初・ITU TSB局長
無線局 (BR)	局長 (Director)	Dr. Valery TIMOFEEV (ヴァレリ・チモフィエフ)	ロシア	再選
電気通信標準 化局 (TSB)	局長 (Director)	Mr. Malcolm JOHNSON (マルコム・ジョンソン)	英国	初・英国通信庁 (Ofcom)
電気通信開発 局 (BDT)	局長 (Director)	Mr. Sami S. Al-Basheer (サミ・アルバシール)	サウジ アラビア	初・サウジアラビ ア国際通信情報 技術委員会

投票経過、候補者・当選者経歴等の詳細は下記のITU報道資料をご覧ください。

●事務総局長・次長選挙：http://www.itu.int/newsroom/press_releases/2006/23.html

●各局局長選挙：http://www.itu.int/newsroom/press_releases/2006/25.html

編集後記

今年も早や11月下旬になり、電波産業会の入っている日土地ビル前の噴水の植え込みも4本の巨大な樫にも華やかにイルミネーションが施され、クリスチャンでなくてもなんとなく浮いた気分になってきました。（忙しいだの何だのは置いといて、です。）

そう言えば、昔に比べて今時のイルミネーションはずいぶんくっきりと涼やかな色で、良い感じですよ。昨夜帰りがけにイルミネーション球を手にとって見てその違いの原因がLEDだということに初めて気がつきました。1球あたり0.05～0.07Wくらいの消費電力だそうです。

十数年前米国に滞在していたとき、周囲の家々が華やかにイルミネーションしている中、我が家は何もせず、もっぱら他家の出来栄を楽しませて貰っていました。（クリスチャンじゃないし、）白熱球のため電気代が大変とか発熱で火事とか、いろいろ聞いていたからですが、そんな心配も今や遠い昔話になった様です。

(tss)

[ページの先頭に戻る](#) ▲